
◎議案第50号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（稲葉昭宏君） 日程第5、議案第50号 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

議案の朗読は省略して、提出者から提案理由の説明を求めます。

○町長（齋藤文彦君） 議案第50号は、固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例についてでございます。

詳細は担当課長をして説明します。

（総務課長 山本秀樹君 説明）

○議長（稲葉昭宏君） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑を許します。

○6番（福本栄一郎君） これは法律が改正になったから、わが町の固定資産評価審査委員会条例を改正するということはわかります。質問というか、要望としてお願いしたいですけれども、提案者が・・・、担当課が総務課ということですから、一番の元締めというんですかね。先ほど税の方の改正があったんですけれども、総務課長が来ていますから・・・、法律に基づいて条例を改正する、それはよくわかる。もう法律で決まったからやります。

それから、この条例と、それから新旧対照表、ここからです。要望ですよ。法律ははっきりいって無味乾燥ですよ。これを第何条を改正するというのを我われがひも解いていくと、もう1日2日の議案中2日間だなんて持って来ても、とても勉強ができないのが実情だと思うんです。我われはまた法律の専門家じゃないですから。かといって、これを新旧対照表をやってくると、少なくとも半月、1か月、2か月かかる。どうしても投げ出してしまおう。

我われは町民から・・・、きまして、今度固定資産の条例が変わりました。どういったことの内容があるんですかと説明を求められても「なんか手数料が変わったようですよ」くらいしか回答できません。そうなりますと新旧対照表もあれですけれども、いわゆるフローチャートじゃないですけれども、その説明を・・・、総務課長がいま説明した、そういったことの要約としてのダイジェスト版、これは固定資産に限らず、総務課ですから、いろんな法規関係を・・・、担当課でしょうから、その名に限らず、各課の条例改正のダイジェスト版ですか、要約版、そういうのを示してくれば、非常にありがたいと思うんです。そうすれば、我われも町民に対して、いろんな条例が変わりました。法律も変わりました。説明しやすいで

す。そういったことを要望しておきますけれども、その辺はどうでしょうか。

○総務課長（山本秀樹君） わかりやすくという意味で、従来からの新旧対照表を付けて説明しているというふうにとらえておりますけれども、それ以上の説明というか、そういうものを加えてということだと思えます。その辺については、どれだけ期待に応えられるかどうか、この場で即答というのはちょっと避けたいと思えますけれども、いずれにしても、わかりやすい資料の提出ということは考えていきたいと思えます。

○議長（稲葉昭宏君） ほかに質疑はないですか。

○1番（伴 高志君） この委員会は、事前にちょっとお話を伺ったんですけれども、責任を負ってこの執行をされる方が3名いらっしゃるのと伺ったんですけれども、それは松崎在住の・・・、委員をされている方というのは・・・。

○議長（稲葉昭宏君） それだけでいいですか。

（伴議員「はい」と呼ぶ）

○総務課長（山本秀樹君） それぞれ町内在住の方をお願いをしています。

○1番（伴 高志君） こういったある程度専門でやっていらっしゃるような、経験をもっていらっしゃる方という理解でよろしいですか。

○総務課長（山本秀樹君） どこまで専門性という部分が言えるのかというところはあるんですが、一応その辺の判断に対して、公平に評価ができる方々ということで人選をして、お願いしています。

○議長（稲葉昭宏君） ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（稲葉昭宏君） 質疑がないようですので、質疑を終結したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（稲葉昭宏君） 異議なしと認めます。

よって、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（稲葉昭宏君） 反対討論なしと認めます。

次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(稲葉昭宏君) 賛成討論なしと認めます。

これをもって討論を終了します。

これより、議案第50号 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例についての件
を挙手により採決します。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長(稲葉昭宏君) 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

暫時休憩します。

(午前 9時51分)
